

宇部市下水道事業業務状況報告書

令和5年度下期分

令和5年10月1日から

令和6年3月31日まで

1 業務の概況

令和5年度下期の総処理水量は9,339,994m³、有収水量は6,256,635m³でした。

下期の建設改良事業につきましては、玉川ポンプ場の建設事業をすすめるとともに、老朽化した施設の改築更新、汚水の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口 (令和6年3月31日)

区分	5年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	5年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
汚水整備戸数(戸)	229	167	72.9	181	79.0
汚水整備人口(人)	508	380	74.8	400	78.7

(2) 処理状況 (令和6年3月31日)

区分	5年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	5年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
総処理水量(m ³)	20,306,000	9,339,994	46.0	20,328,273	100.1
一日平均処理水量(m ³)	55,481	51,038	—	55,542	—
有収水量(m ³)	12,452,000	6,256,635	50.2	12,515,630	100.5

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出 収入

款	項	目	5年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	5年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
下水道 事業収益			6,287,014	3,142,955	50.0	6,336,411	100.8
	営業収益		3,196,179	1,564,772	49.0	3,185,580	99.7
		下水道 使用料	2,356,484	1,183,644	50.2	2,366,403	100.4
		他会計 負担金	839,678	381,108	45.4	819,108	97.6
		その 営業 収益	17	20	117.6	69	405.9
	営業 外 収益		3,090,825	1,578,183	51.1	3,150,820	101.9
		受取利息 及び配当 金	20	132	660.0	156	780.0
		他会計 負担金	1,000,987	481,495	48.1	997,495	99.7
		他会計 補助金	73,448	29,011	39.5	59,011	80.3
		消費税及び地方 消費税還付金	10,000	89,704	897.0	89,704	897.0
		長期前受 戻金	1,948,075	942,919	48.4	1,944,409	99.8
		雑収益	58,295	34,922	59.9	60,045	103.0
	特別利益		10	0	0.0	11	110.0
		過年度損 修正益	10	0	0.0	11	110.0
収入計			6,287,014	3,142,955	50.0	6,336,411	100.8

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	5年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	5年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
下水道 事業費用			5,901,662	3,189,525	54.0	5,798,939	98.3
	営業費用		5,606,652	3,049,310	54.4	5,513,606	98.3
		管 渠 費	135,369	100,037	73.9	133,569	98.7
		ポンプ場費	367,257	226,135	61.6	337,510	91.9
		処 理 場 費	998,687	605,987	60.7	945,133	94.6
		総 係 費	223,382	129,763	58.1	219,832	98.4
		減価償却費	3,761,721	1,867,174	49.6	3,757,330	99.9
		資産減耗費	120,236	120,214	100.0	120,232	100.0
	営業外用		283,510	139,998	49.4	283,020	99.8
		支払利息及び 企業債取扱諸費	282,010	138,906	49.3	281,928	100.0
		雑 支 出	1,500	1,092	72.8	1,092	72.8
	特別損失		2,313	217	9.4	2,313	100.0
		過年度損益 修正損	2,313	217	9.4	2,313	100.0
	予備費		9,187	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	9,187	0	0.0	0	0.0
支 出 計			5,901,662	3,189,525	54.0	5,798,939	98.3

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	5年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	5年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			4,792,732	4,417,319	92.2	4,713,694	98.4
	企 業 債		2,160,400	2,080,300	96.3	2,080,300	96.3
		企 業 債	2,160,400	2,080,300	96.3	2,080,300	96.3
	出 資 金		409,030	199,110	48.7	409,110	100.0
		他 会 計 出 資 金	409,030	199,110	48.7	409,110	100.0
	補 助 金		2,194,802	2,134,402	97.2	2,194,802	100.0
		国庫補助金	2,194,802	2,134,402	97.2	2,194,802	100.0
	受 益 者 負 担 金		28,500	3,507	12.3	29,482	103.4
		受 益 者 負 担 金	28,500	3,507	12.3	29,482	103.4
収 入 計			4,792,732	4,417,319	92.2	4,713,694	98.4

(注) 消費税及び地方消費税込

※令和4年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

令和6年度への繰越額866,134千円は、令和5年度予算額から除いています。

支 出

款	項	目	5年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	5年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			7,983,938	6,367,194	79.8	7,944,162	99.5
	建設改良費		5,374,526	5,065,459	94.2	5,339,751	99.4
		管渠事業費	5,254,213	4,971,345	94.6	5,234,306	99.6
		処 理 場 事 業 費	115,018	92,907	80.8	101,879	88.6
		受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	706	687	97.3	696	98.6
		固 定 資 産 購 入 費	4,589	520	11.3	2,870	62.5
	企 業 債 還 金		2,604,412	1,301,735	50.0	2,604,411	100.0
		企 業 債 還 金	2,604,412	1,301,735	50.0	2,604,411	100.0
	予 備 費		5,000	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	5,000	0	0.0	0	0.0
支 出 計			7,983,938	6,367,194	79.8	7,944,162	99.5

(注)消費税及び地方消費税込

※令和4年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

令和6年度への繰越額937,963千円は、令和5年度予算額から除いています。

(2) 財務諸表

イ 損益計算書

(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

	営業費用 2,986,121千円 94.9%	営業収益 1,457,125千円 46.3%	
		営業外収益 1,486,302千円 47.2%	
営業外費用 160,698千円 5.1%			特別利益 0千円 0.0%
特別損失 197千円 0.0%			当期純損失 203,589千円 6.5%

(注)消費税及び地方消費税を含まない。

ロ 貸借対照表

(令和6年3月31日)

	固定負債 33,382,281千円 28.9%	
	繰延収益 52,468,129千円 45.4%	
	資本金 21,749,278千円 18.8%	
流動資産 4,044,239千円 3.5%	固定資産 111,486,162千円 96.5%	流動負債 3,450,891千円 3.0%
		剰余金 4,479,822千円 3.9%

※当年度純利益は306,490千円

3 令和6年度予算の概況及び経営方針

本市の下水道事業は、今後、人口減少に伴う使用料収入の減少などによる収益悪化が予想される中、下水道施設の老朽化に伴う改築更新費用が増大していくことから、経営基盤強化や施設更新の財源確保が大きな課題となっています。

このような厳しい経営環境の中、芝中ポンプ場の再構築事業や下水道施設の維持管理に官民連携手法を積極的に活用することで事業運営の効率化を図ります。また、老朽化した施設の改築・更新や未普及地域への污水整備を計画的に進め、快適な生活環境の確保や公共用水域の水質保全に努めます。

令和6年度下水道事業会計予算は、業務の予定量として、公共下水道処理区域面積3,531.7ha、年間総処理水量19,750千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び使用料収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、下水道事業収益の7,241,129千円から消費税及び地方消費税分218,594千円を控除し、下水道事業費用の7,022,324千円から消費税及び地方消費税分126,285千円を控除した結果、当年度純利益は126,496千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、五十目山雨水幹線事業をはじめとした浸水対策事業のほか、管渠、ポンプ場及び処理場施設の改築事業に加え、浜田川以東の東岐波・西岐波地区の污水整備等に要する建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、国庫補助金、企業債等を計上しました。

その結果、資本的収入3,118,369千円、資本的支出6,249,094千円となり、差引3,130,725千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。